年　　月　　日

**研究アーカイブズ資料利用申請書**

国立民族学博物館長　　殿

　　　　　　　　　　　　　 申請者　所　属

　　　　　　　　　　　　　　　 　　氏　名　　　　　　　　　　　　　印

別紙「研究アーカイブズ資料の利用にあたって」に同意の上、研究アーカイブズ資料の利用を申請します。

１．アーカイブズ名

２．項番（梅棹忠夫アーカイブズの場合は資料名）

＊　ここに収まらない場合は別紙に記入の上、添付すること。

３．利用方法

　　□閲覧（文書資料）・視聴（映像音響資料）・熟覧（標本資料）

　　□館内貸出（映像音響資料・標本資料に限る）　　（利用場所：　　　　　　　　　　　（館内のみ））

　　□事業利用 　　（事業名：　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　□研究教育利用（映像音響資料・標本資料に限る）（利用場所：　　　　　　　　　　　　　　　　）

４．利用目的

５．利用期間　　　　　年　　月　　日　～　　　年　　月　　日

＜事務記入欄＞　　　　　　　　　　　受付日：　　　　　　　　　　　決裁日：

　資料区分：□文書資料　□映像音響資料　□標本資料

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| アーカイブズ部会長 |  | 梅棹資料室長 |  | 課長 | 課長補佐 | 担当係 | アーカイブズ担当者 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

館内貸出・事業利用・研究教育利用の場合

　　貸出日：　　　　　　　　　　　　　　　返却日：

研究アーカイブズ資料の利用にあたって

　研究アーカイブズ資料は、プライバシーその他の肖像権や、カルチュラル・センシティビティ（文化的他者に対する敬意）に配慮しない記述・映像を含む場合があります。そうした記述・映像の不注意な利用は、存命する人の尊厳を損なう場合がありますし、場合によっては、遺族や当該文化をうけ継ぐ人びとに不利益をもたらすこともあります。

　しかしそうした資料も、学術的な情報を含みうるという立場から、国立民族学博物館（以下「民博」）では館内での閲覧に供しています。資料の閲覧にあたっては、研究アーカイブズ資料の特質をふまえたうえで、以下の諸点を守ってください。

1. 原則として、研究と教育、民博の広報のいずれかを目的とする場合にかぎらせていただきます。
2. 資料の内容・保存状態によっては、利用をお断りさせていただく場合があります。
3. 複写は原則として有料です。写真撮影をおこなう際は、別途書類が必要となる場合がありますので、お問い合わせください。
4. 利用によって得られた特定個人についての情報を興味本位で広めることのないようご注意ください。
5. 研究成果を論文その他の形式で執筆する場合及び写真や動画映像を公表する場合には、論旨に関係のない個人情報が漏れることのないようご注意ください。また、個人情報だけでなく、世代を超えて永続するカルチュラル・センシティビティにも抵触しないようご配慮ください。
6. 研究成果を発表する場合には、依拠した箇所に「国立民族学博物館民族学研究アーカイブズ」中のアーカイブズ名（出典）とアーカイブ番号等を明記してください。また、とくに該当箇所が多数にわたる場合などには、謝辞等で言及してください。
7. 書籍や論文、雑誌記事などのかたちで刊行された研究成果は、担当部署（図書係または梅棹資料室）宛てにお送りください。
8. ウェブサイトやメールマガジンなどの記事として刊行された場合は、媒体（ウェブサイト名、メールマガジン名等）と著者、刊行の日付、ウェブサイトの場合はURL、メールマガジンの場合は発行者などをお知らせください。また、これらの媒体を再度書籍等のかたちで刊行する場合には、改めて手続きが必要となりますので、事前にお知らせください。
9. 講演会・展示などの催しものや放送などのかたちで成果を紹介する場合は、媒体（催しの企画名や番組名など）や運営主体（放送の場合は放送局や製作会社）、実施日または放映日、催しものの場合は会場などをお知らせください。

-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

同意書

資料の利用にあたり、上記のことを理解して遵守します。

年　　　月　　　日

氏名